

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案（社会科）

日 時 平成25年6月19日（水）

9：30～12：00

場 所 雲南市立西日登小学校

対 象 5年生7名・6年生11名

学校のまわりの遺跡や出土物を調べよう・古代食を体験しよう

～古代人の生活や工夫を考えよう～

1 ねらい

- ・地域の遺跡や歴史を知ることを通して、身近な地域の文化財への関心を高め、ふるさとに対する愛着や誇りをもつ。
- ・古代食体験を通して、古代人の生活の様子や、生活の知恵などについて考えることができる。

2 展開

時間	学習活動	指導者の支援	準備物・場所
9：00	1 今日の学習の流れを知る。	・学習のねらいを示す。 ・講師の紹介をする。	ランチルーム
9：10 (20分)	2 学校付近の遺跡についての話を聞く。 (雲南市教育委員会)	・学校の土器についても話をしてもらう。	
9：30 (15分)	3 話を聞いたり、実物を見たりして出土遺物についての話を聞く。 (埋蔵文化財調査センター)	・古代衣装を着用し、児童の関心を高める。	
9：45 (120分)	4 古代食作りをする。(火おこしを含む) 「どんぐり団子汁」 ① 具材を準備する。 ② 火おこしをする。 ③ 具材を煮る。 ④ 試食する。	・具材の準備ができれば、校庭に出て火おこしをする。 ・雨天の場合は、体育館渡り廊下で火おこしを行い、調理は家庭科室で行う。	調理器具 家庭科室 校庭
11：45 (10分)	5 片付けをする。		
11：55 (5分)	6 感想を発表する。		